

# スティックメーカー PR2型

## Stick Maker



この装置は、一般財団法人 化学研究評価機構 高分子試験・評価センターとの共同研究により開発しました。

### 用 途 ・ 特 長

メルトインデックサに試料を充填するとき、  
試料の形状・性質によっては1分以内に充填できない場合があります。(JIS K 7210)  
この装置は試料を炉体の中で融点よりも低い温度で加熱・圧縮し、スティック状に成型する装置です。  
スティック状に成型することでメルトインデックサへの試料の充填が容易になります。  
また、加水分解の影響を軽減することが可能です。

## 仕 様

・温度範囲	100℃～250℃
・温度分布	±1.5℃(有効60mm内)
・加圧力	約15MPa
・試料押出圧力	約25MPa
・シリンダー内径	Φ9.55mm
・電 源	単相 AC100V 50/60Hz 10A
・エ ア 源	0.5～0.6MPa
・機 体 寸 法	約W360×D450×H1067mm
・質 量	約65kg

### スティック化の参考例

PET (融点255±10℃) :	235℃～240℃ 3分
PA6 (融点210±5℃) :	180℃ 2分
PP (融点144±10℃) :	128℃～130℃ 3分
PP (融点164±10℃) :	130℃ 3分
PA (融点265±10℃) :	230℃ 2分



成型前試料



成型後試料

## 関連製品

### メルトインデックサ G-02

メルトインデックサは、熱可塑性樹脂の熔融時の流動性を表す指数であるMFR(メルトマスフローレイト・g/10 min) MVR(メルトボリュームフローレイト・cm<sup>3</sup>/10 min)を測定する試験機です。試験方法として、A法(質量測定法)とB法(移動距離測定法)※があり、双方の測定法に対応しています。  
※オプションのB法用フローレイト装置(ロータリーエンコーダー)が必要

#### 特徴


- モジュール構造の採用によりお好みのオプションを自由に追加できます
- オリフィス(ダイ)を炉体下部より簡単に取り外せます。
- 試験条件がファイルナンバーでプリセットが出来ます。



材料試験機の総合メーカー

[https:// www.toyoseiki.co.jp](https://www.toyoseiki.co.jp)

2023.03

 株式会社 東洋精機 製作所

本社・東京支店 〒114-8557 東京都北区滝野川5-15-4 TEL 03-3916-8181 FAX 03-3916-8173  
大阪支店 〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-14-35(中央社ビル) TEL 06-6386-2851 FAX 06-6330-7438  
名古屋支店 〒461-0003 名古屋市東区筒井3-30-12(森ビル別館) TEL 052-933-0491 FAX 052-933-0591

●記載内容は改良のため変更することがあります。

